

平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年 7月26日



上場会社名 株式会社日立ハイテクノロジーズ

上場取引所 東大  
本社所在都道府県  
東京都

コード番号 8036  
(URL: <http://www.hitachi-hitec.com/>)

代表者 役職名 執行役社長 氏名 林 将章  
問合せ先責任者 役職名 社長室専門部長 氏名 芥川 達哉

TEL (03) 3504 - 5138

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

連結及び持分法の適用範囲に関する事項

連結子会社数 36社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 1社

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

連結(新規) 2社 (除外) 3社 持分法(新規) 0社 (除外) 0社

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(記載金額は百万円未満四捨五入表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	197,501	17.5	4,670	41.5	5,000	36.8	2,012	57.4
17年3月期第1四半期	239,376	29.9	7,987	431.7	7,913	330.1	4,718	510.3
(参考)17年3月期	936,865	12.7	30,001	117.4	25,863	89.2	15,004	109.5

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	14	63	-	-
17年3月期第1四半期	34	29	-	-
(参考)17年3月期	107	94	-	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
18年3月期第1四半期	408,746		174,480		42.7	1,268	31	
17年3月期第1四半期	445,629		164,365		36.9	1,194	73	
(参考)17年3月期	432,501		173,379		40.1	1,259	18	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
18年3月期第1四半期	14,691		1,423		5,113		28,011	
17年3月期第1四半期	9,809		908		3,504		30,718	
(参考)17年3月期	26,000		576		21,582		48,967	

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	392,300		10,300		5,500	
通期	830,000		20,000		11,300	

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 81円 02銭

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。また1株当たり予想当期純利益の金額は、普通株主に帰属しない金額の予想額を控除して算出しております。

## 経営成績

### (1) 第1四半期の概況

当第1四半期(平成17年4月~平成17年6月)の経営成績は、売上高197,501百万円(前年同期比17.5%減)、経常利益5,000百万円(同36.8%減)、四半期純利益2,012百万円(同57.4%減)となりました。

次に事業の種類別セグメントの営業概況を述べます。

#### 電子デバイスシステム部門

半導体製造装置については、国内および海外メーカーの投資が減速したことにより、主力の測長SEMならびにエッチング装置は、前年同期比で減少しました。

ASML社のスキャナーは、拡大傾向にあり、大幅に増加しました。

液晶関連製造装置については、国内・韓国向けが伸び悩んだものの、台湾および中国における液晶パネルメーカーの設備投資に支えられ、堅調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は52,283百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

#### ライフサイエンス部門

医用分析装置については、厳しい市場環境が継続しており、国内向けが低調に推移しましたが、海外向けが前年同期に比べて好調に推移しました。

バイオ関連機器では、米国向けDNAシーケンサが伸びを示したものの、前年同期に比べ伸び悩みました。

以上の結果、当部門の売上高は19,565百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

#### 情報エレクトロニクス部門

携帯電話用途の半導体や液晶は、最終製品の需要の伸びが見られず、前年同期に比べ減少しました。

米国向け家電製品は大幅に減少しており、またハードディスクドライブも価格下落などの影響を受け、低調に推移しました。

有機EL製造装置は、韓国・台湾向けなどが伸び悩み、チップマウンターもデジタル家電など電子機器製造業の設備投資に回復が見られず、セグメント全体では減少しました。

以上の結果、当部門の売上高は54,208百万円(前年同期比38.5%減)となりました。

#### 先端産業部材部門

基礎素材関連や自動車関連の需要は好調を維持している一方で、パソコンなどの取引が減少いたしました。

光関連部材については、プロジェクターの需要が低調に推移しており、また光メディアの価格下落により、光学部品および光メディア部材が減少しました。

以上の結果、当部門の売上高は71,445百万円(前年同期比11.5%減)となりました。

### (2) 平成18年3月期中間決算の見通し

世界経済は、2005年前半において、原油価格の高騰や在庫調整などにより米国経済の成長が伸び悩み、中国においても政府による抑制策や欧米の景気減速による輸出の伸び率鈍化が予想されます。

このような状況のもと、当社においては、平成18年3月期中間決算で、売上高392,300百万円(前年同期20.0%減)、経常利益10,300百万円(同23.1%減)、当期純利益5,500百万円(同24.7%減)を業績予想としております。

今後とも、ハイテク・ソリューション事業におけるグローバルトップを目指すとともに、顧客及び市場のニーズにスピーディーに対応して、業績予想の達成を目指して参ります。

# 連 結 損 益 計 算 書

(単位 百万円)

科 目	平成 18 年 3 月 期 第 1 四 半 期 (自平成17年 4月 1日 至平成17年 6月30日)	平成 17 年 3 月 期 第 1 四 半 期 (自平成16年 4月 1日 至平成16年 6月30日)	前 年 第 1 四 半 期 比 較 増 減 率 (%)	平成 17 年 3 月 期 (自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日)
売 上 高	197,501	239,376	17.5	936,865
売 上 原 価	170,300	208,010	18.1	810,233
売 上 総 利 益	27,200	31,365	13.3	126,632
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	22,531	23,378	3.6	96,631
営 業 利 益	4,670	7,987	41.5	30,001
営 業 外 収 益	429	602	28.7	2,597
( 受 取 利 息 )	( 114)	( 68)	( 67.1)	( 363)
( 受 取 配 当 金 )	( 77)	( 82)	( 5.3)	( 161)
( 持 分 法 に よ る 投 資 利 益 )	( 33)	( 69)	( 52.3)	( 139)
( 雑 収 益 )	( 204)	( 383)	( 46.6)	( 1,933)
営 業 外 費 用	99	676	85.3	6,735
( 支 払 利 息 )	( 15)	( 38)	( 60.9)	( 183)
( た な 卸 資 産 評 価 損 )	( -)	( 221)	( -)	( 4,261)
( 雑 損 失 )	( 84)	( 417)	( 79.8)	( 2,290)
経 常 利 益	5,000	7,913	36.8	25,863
特 別 利 益	-	-	-	5,617
( 厚生年金基金代行部分返上益 )	( -)	( -)	( -)	( 4,011)
( 養 老 保 険 解 約 益 )	( -)	( -)	( -)	( 935)
( 関 係 会 社 株 式 売 却 益 )	( -)	( -)	( -)	( 671)
特 別 損 失	-	-	-	7,053
( 減 損 損 失 )	( -)	( -)	( -)	( 5,701)
( 連 結 調 整 勘 定 償 却 額 )	( -)	( -)	( -)	( 636)
( そ の 他 )	( -)	( -)	( -)	( 716)
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	5,000	7,913	36.8	24,428
法 人 税 等	2,912	3,101	6.1	9,163
少 数 株 主 利 益	76	95	20.2	261
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	2,012	4,718	57.4	15,004

# 連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	平成18年 3月期 第1四半期 (平成17年 6月30日)	平成17年 3月期 (平成17年 3月31日)	増減額	科 目	平成18年 3月期 第1四半期 (平成17年 6月30日)	平成17年 3月期 (平成17年 3月31日)	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	316,062	338,636	22,574	流動負債	200,933	225,657	24,725
現金及び預金	27,595	46,052	18,457	支払手形及び買掛金	151,600	164,787	13,187
受取手形及び売掛金	205,906	213,022	7,116	短期借入金	5,256	7,903	2,647
有価証券	100	193	93	1年以内に返済予定の 長期借入金	1,000	2,000	1,000
たな卸資産	59,720	56,900	2,820	未払法人税等	3,581	7,073	3,491
繰延税金資産	17,713	17,893	181	未払費用	20,309	26,415	6,106
前渡金	2,064	1,755	308	前受金	6,150	5,964	185
その他	6,759	6,624	136	その他	13,037	11,515	1,522
貸倒引当金	3,794	3,803	9	固定負債	29,393	29,622	229
固定資産	92,684	93,864	1,181	退職給付引当金	28,196	28,235	39
有形固定資産	55,713	56,632	919	役員退職慰労引当金	827	1,024	196
土地	20,038	20,031	7	その他	370	363	7
その他	35,675	36,601	926	負債合計	230,326	255,279	24,953
無形固定資産	8,900	9,551	651	【少数株主持分】			
連結調整勘定	3,992	4,303	312	少数株主持分	3,940	3,842	98
その他	4,908	5,247	339	【資本の部】			
投資その他の資産	28,071	27,682	389	資本金	7,938	7,938	-
投資有価証券	16,165	15,585	580	資本剰余金	35,745	35,745	-
長期貸付金	1,025	1,097	72	利益剰余金	127,299	126,817	482
繰延税金資産	5,544	5,804	260	その他有価証券評価差額金	5,307	4,926	381
その他	6,318	6,224	94	為替換算調整勘定	1,557	1,797	240
貸倒引当金	982	1,028	46	自己株式	251	250	2
資産合計	408,746	432,501	23,755	資本合計	174,480	173,379	1,100
				負債、少数株主持分 及び資本合計	408,746	432,501	23,755

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	平成18年3月期 第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	平成17年3月期 第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	平成17年3月期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	5,000	7,913	24,428
減価償却	2,190	2,227	8,891
減損	-	-	5,701
退職給付引当金の増減額	43	39	4,461
各種引当金の増減額	254	483	1,220
受取利息及び受取配当金	192	150	525
支払利息	15	38	183
その他の収益・費用の非資金分類	312	340	2,998
役員賞与の支払額	155	206	206
上債権の減少額	7,373	10,141	21,259
たな卸資産の増加額	2,923	6,979	2,941
仕入債務の減少額	13,362	17,153	25,432
その他の資産及び負債の増減額	7,028	1,552	4,650
その	6	126	1,290
小計	9,074	5,951	34,475
利息及び配当金の受取額	202	158	536
利息の支払額	12	35	116
法人税等の支払額	5,807	3,981	8,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,691	9,809	26,000
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	-	144	109
定期預金の払出による収入	-	-	123
有価証券の取得による支出	0	-	-
有価証券の売却による収入	100	-	4,000
投資有価証券の取得による支出	0	-	203
投資有価証券の売却による収入	33	169	564
有形・無形固定資産の取得による支出	1,594	1,356	5,843
有形・無形固定資産の売却による収入	37	450	894
貸付による支出	-	29	30
貸付金の回収による収入	0	1	3
連結子会社株式・出資の追加取得に伴う支出	-	-	41
連結範囲の変更に伴う子会社株式売却による収入	-	-	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,423	908	576
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純減少額	2,648	2,399	18,094
長期借入金の返済による支出	1,000	-	1,000
配当金の支払額	1,376	1,032	2,408
その	89	72	81
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,113	3,504	21,582
現金及び現金同等物に係る換算差額	109	291	478
現金及び現金同等物の増減額	21,118	13,930	4,320
現金及び現金同等物の期首残高	48,967	44,648	44,648
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	162	-	-
現金及び現金同等物の期末残高	28,011	30,718	48,967

(注) 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

連結貸借対照表の現金及び預金残高と連結キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物期末残高との調整

(単位 百万円)

現金及び預金	27,595	30,960	46,052
預入れ期間が3ヶ月を超える定期預金	85	242	85
流動資産のその他に含まれる関係会社預け金	501	-	3,000
現金及び現金同等物	28,011	30,718	48,967

# セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

平成18年3月期 第1四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位 百万円）

	電子 デバイスシステム	ライフサイエンス	情報 エレクトロニクス	先端産業 部材	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	52,283	19,565	54,208	71,445	197,501	-	197,501
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	10	379	118	407	914	(914)	-
計	52,293	19,943	54,326	71,853	198,415	(914)	197,501
営業費用	49,216	18,665	54,742	71,115	193,737	(907)	192,831
営業利益又は営業損失（ ）	3,077	1,279	416	738	4,677	(8)	4,670

- (注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。  
 2. 各事業の主な商品・製品  
 (1)電子デバイスシステム  
 半導体製造装置、半導体工程検査装置、電子顕微鏡、液晶関連装置 他  
 (2)ライフサイエンス  
 質量分析計、核磁気共鳴装置、分光光度計、クロマトグラフ、遠心機等の各種分析計測機器、  
 バイオ関連機器、医用分析機器 他  
 (3)情報エレクトロニクス  
 計装機器および関連システム、自動組立システム、自動車用各種計測・検査機器、発・変電システム、  
 研究試験設備、電子部品実装システム、コンピュータシステム、周辺機器、OA関連機器、半導体・集積回路、  
 液晶表示装置、その他各種電子部品、民生用情報機器 他  
 (4)先端産業部材  
 光通信部材、光ストレージ部材、電子材料、基板材料、鉄鋼製品、非鉄金属製品、  
 その他化成品、建設資材

平成17年3月期 第1四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（単位 百万円）

	電子 デバイスシステム	ライフサイエンス	情報 エレクトロニクス	先端産業 部材	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	50,975	19,608	88,105	80,688	239,376	-	239,376
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1	348	165	245	760	(760)	-
計	50,976	19,956	88,270	80,933	240,136	(760)	239,376
営業費用	46,105	18,633	87,612	79,747	232,098	(709)	231,388
営業利益	4,871	1,324	658	1,186	8,039	(51)	7,987

- (注) 1. 事業の区分は社内管理上使用している区分によっております。  
 2. 各事業の主な商品・製品  
 (1)電子デバイスシステム  
 半導体製造装置、半導体工程検査装置、電子顕微鏡、液晶関連装置 他  
 (2)ライフサイエンス  
 質量分析計、核磁気共鳴装置、分光光度計、クロマトグラフ、遠心機等の各種分析計測機器、  
 バイオ関連機器、医用分析機器 他  
 (3)情報エレクトロニクス  
 計装機器および関連システム、自動組立システム、自動車用各種計測・検査機器、発・変電システム、  
 研究試験設備、電子部品実装システム、コンピュータシステム、周辺機器、OA関連機器、半導体・集積回路、  
 液晶表示装置、その他各種電子部品、民生用情報機器 他  
 (4)先端産業部材  
 光通信部材、光ストレージ部材、電子材料、基板材料、鉄鋼製品、非鉄金属製品、  
 その他化成品、建設資材